

めざせ集落営農法人の水稲単収向上(若手普及員の活動促進)

甲賀地域の中山間地の集落営農法人においては水稲の収量低下が問題となっています。6月24日に法人を巡回し、収量低下の要因の確認と単収向上に向けた対策に向けて、法人の水稲管理担当者と意見交換を行いました。

当日は、当普及センターの集落営農法人水稲単収向上対策チームが、中山間の法人6経営体を巡回訪問し、若手職員が中心となって6月20日に実施した水稲生育調査の結果をもとに水稲の生育状況を説明するとともに、法人の担当者から水稲の管理状況を聞き取りました。

生育調査の結果からは、法人によっては還元障害や冷たい水温の影響により分けつが取れていないほ場があり、今後の水管理や中干しを遅らせるなどの対応について話し合いました。

また今年には藻の発生が多く見られ、除草剤の散布が困難であったことや、過剰な藻の発生により水稲苗が消えてしまっているほ場も見られ、次年作での対応についても意見が交わされました。

当課では、集落営農法人の水稲単収の向上に向け、継続して情報を収集するとともに、これらの情報を基に、技術対策について提案をしていきます。



水稲の生育について法人リーダーに解説



若手職員が中心になり、集落リーダーと意見交換